

量子エネルギー工学専攻における博士課程後期3年の課程の試験内容の変更について

量子エネルギー工学専攻では、令和6年度実施の入試（令和6年10月入学，および令和7年4月入学）より，博士課程後期3年の課程の試験内容を下記の通り変更*します。

*変更は下線部分です。

なお，博士課程後期3年の課程の社会人特別選抜（編入学）に変更はありません。

（後期3年の課程：一般選抜（編入学），外国人留学生等特別選抜（編入学））

試験科目	試験内容
英語	入学試験実施日から過去2年以内に受験した TOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。英語を母語とする志願者は，個別に問い合わせること。
数学 A (必答)	微積分，線形代数，ベクトル解析
数学 B (必答)	常微分方程式，偏微分方程式，フーリエ変換・級数，ラプラス変換
専門科目 (選択)	領域Ⅰ：流体力学，材料力学，機械材料学，電磁気学，量子力学，化学基礎 領域Ⅱ：放射化学，放射線工学，原子炉物理学 ・以上の9科目から2科目を選択（領域Ⅱから選択できるのは1科目まで）。
面接	修士論文等の内容および入学後の研究希望、およびそれらに関連する専門科目の知識等。